

【様式 1】

公表資料表紙（参考例）

平成 28 年度「大阪市英語力調査」（「英検 IBA」）に
おける今市中学校の結果の概要と今後の取組について

大阪市では、生徒の英語力の充実と向上を図るため、大阪市教育振興基本計画*に基づき、英語イノベーション事業*の一環として、「大阪市英語力調査」（「英検 IBA」）を実施いたしました。この調査の目的は、生徒が自らの英語力を的確に把握するとともに、学校における英語の指導の改善を図ることです。

学習指導要領における中学校英語の目標は、「外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う」と示されております。本調査で測定できるのは英語力の一部ですが、本校では、結果をふまえ、生徒の総合的な英語力向上を目指してまいります。

- 1 目 的
 - (1) グローバル社会において活躍し貢献できる人材の育成をめざし、生徒の英語力の充実・向上を図るため、本市教育振興基本計画に基づき、生徒に求められる英語力や学習の習熟過程等を把握・検証する。
 - (2) 生徒が自らの英語力を的確に把握するとともに、生徒の英語力の実態を分析することにより、各学校における学習指導の改善、工夫に役立てる。

- 2 対 象 大阪市立全中学校 生徒 1～3年生

※本校では

3年生	130人	平成28年11月7日実施
2年生	135人	平成28年11月7日実施
1年生	136人	平成28年11月7日実施

3 内 容

学年	英検 IBA の種類	英検（目安）	テスト内容		満点 スコア
			リーディング問題	リスニング問題	
3年	テストC	英検準2～5級レベル	35 題	30 題	1100 点
2年	テストD	英検3～5級レベル	35 題	30 題	1000 点
1年	テストE	英検4級・5級レベル	35 題	25 題	800 点

* 大阪市教育振興基本計画…本市の教育振興のための施策に関する基本的な計画

* 英語イノベーション事業…本市の英語教育強化を図るための事業